



地球上で一番人間に近い動物、猿。日本にもニホンザルが生息しており、日本人にとっては非常になじみの深い動物といえます。ちなみに、ニホンザルの生息域の北限である青森県の下北半島は、世界中の猿の分布域の北限であることをご存じでしたでしょうか。

さて、日本人になじみの深い猿と言えば「見ざる」「言わざる」「聞かざる」の三猿もはずせません。「人の非を見ず」「人の非を聞かず」「人の過ちを言わず」という道徳的な意味あいでの引き合いに出されることが多い三猿。確かに他人のことをむやみにせん索したり、無責任なうわさを流したりすることは恥ずべき行為です。しかし、最近、自分にとって大切なことに対しても、目をそむけ、意見を言わず、聞こえないふりをしている人が増えているような気がしませんか。

今年は^{さる}申年。今までの自分の行動を一度しっかり見つめ直してみませんか。